

AUT-0079-1704

ギヤグランド DX GL-5

車両用省燃費ギヤオイル

省エネルギー、二酸化炭素の排出抑制等の環境志向が高まっており、大型車用ディーゼルエンジンにも省燃費を求める声が益々強まっています。運送業界は、デジタルタコグラフ、エコタイヤおよび省燃費ディーゼルエンジンオイルの採用等、様々な取り組みを実施しております。

ギヤグランドDX GL-5は、乗用車をはじめトラック、バスなど大型車両向けに**業界で初めてギヤ油での省燃費を提案するオイル**です。従来のギヤオイルの省燃費化技術は、粘度を低くすることで攪拌抵抗を低減させるものでしたが、ギヤグランドDXでは、ギヤ・ベアリング部位の摩擦損失を効率よく低減する添加剤の配合技術を取り入れました。低粘度によらないことから、ギヤの耐久性を確保しながら、車両の省燃費化を可能にしています。

●特長

1. 優れた省燃費性

ギヤグランドDX GL-5は、新規極性高粘度基材の採用をはじめとする当社独自の添加剤配合技術により、ギヤやベアリング等の金属部位で発生する摩擦を低減します。特に、自動車の低速時や急加減速時に発生する油膜切れによる大きな摩擦損失を減らすので、ギヤへの信頼性を担保し、高い省燃費効果が得られます。

2. ギヤの耐久信頼性確保

デファレンシャルギヤ部は接触圧力、すべり速度が高いため、摩擦熱が大きく、ギヤオイルは高温になります。こうした非常に過酷な摩擦条件において、ギヤオイルにはギヤを円滑に作動させる働き（極圧性）と高い熱・酸化安定性が要求されます。

ギヤグランドDX GL-5は、粘度設計を従来品より変更せず、新たな処方技術を取り入れたギヤ油です。デファレンシャルギヤ部をはじめトランスミッションのベアリング等の摩擦を低減し、金属部位の過度な発熱を抑制するため、ギヤオイルの寿命延長が図れます。

3. トランスミッション・デフ兼用油である(80W-90)

トランスミッション部とデファレンシャル部とでは本来オイルに対する要求性能が異なります。

ギヤグランドDX GL-5 80W-90は、双方の要求性能を高次元で満足し、省燃費性能を発揮するトランスミッション・デフ兼用ギヤオイルです。

●種類

ギヤグランドDX GL-5は、SAE粘度分類において90、140および80W-90の3種類をそろえています。

●用途

- * **90、140**: 乗用車、トラック、バスおよび建設機械などのデファレンシャルギヤオイル
- * **80W-90**: 乗用車、トラック・バスおよび建設機械などのトランスミッションギヤおよびデファレンシャルギヤ（樹脂系シンクロナイザーリングなど黄銅製以外にも対応）

●荷姿

200ℓドラム、20ℓペール缶

●ギヤグランドDX GL-5 の代表性状

API 規格		GL-5		
SAE 粘度グレード*		80W-90	90	140
色	(ASTM)	L2.5	L1.5	L2.5
密度	(15°C) g/cm ³	0.897	0.899	0.906
動粘度	(40°C) mm ² /s	159	193	385
	(100°C) mm ² /s	17.7	17.9	28.1
粘度指数		122	101	100
引火点	°C	226	238	236
流動点	°C	-35.0	-22.5	-15.0
銅板腐食	(100°C, 3h)	1	1	1
消防法危険物分類		第4石油類		

※代表性状値は商品の改定等により予告せずに変わる場合があります (2016年2月)。



取扱上の注意

▼取扱いについては下記の注意事項に従って行って下さい。

成分：	潤滑油基油、潤滑油添加剤
絵表示：	
注意喚起語：	警告
危険有害性情報：	アレルギー皮膚反応を起こすおそれ
注意書き： 安全対策	<ul style="list-style-type: none"> • 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 • 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。 • 眼に入れないこと。飲み込まないこと。 • 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 • 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。 • 取り扱い後はよく手を洗うこと。 • この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
応急措置	<ul style="list-style-type: none"> • 飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。 • 飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。 • 眼に入った場合：多量の流水で洗眼し、直ちに医師に連絡すること。 • 皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。 • 汚染された衣類は脱ぐこと。 • 皮膚刺激又は発しん（疹）が生じた場合：医師の診断/手当を受けること。
保管	<ul style="list-style-type: none"> • 直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。 • 一度栓を開けた容器は必ず密栓しておくこと。
廃棄	<ul style="list-style-type: none"> • 内容物/容器を国際/国/都道府県/市町村の規則にしたがって廃棄すること。 • 不明な場合は購入先にご相談の上処理すること。